

北陽だより

今年度の重点目標 自ら進んで考え、友だちと学び合い、
分かるように伝え合うことのできる子どもの育成

〈 学校教育目標 〉

- ◇考える子
- ◇助け合う子
- ◇ねばり強い子
- ◇たくましい子

「伝え合う力」

校長 金崎 徳子

先日、生活科の学習で5人の1年生が校長室に来てくれました。質問の中に「どうやって校長先生になったのですか」という質問があったので、できるだけ1年生に分かりやすくと考え「普通の先生を20年くらいやって、試験を受けてまず教頭先生になって、それからまた試験を受けて校長先生になったんだよ。」と答えました。すると「えー！！教頭先生だったの～?!」ととても驚いていた1年生でした。私としては、「試験を受けて」がポイントだったのですが、1年生にとっては、「まず教頭先生になって…」が印象的だったのです。また、教頭時代、私の名札を見て、不思議そうな顔をして「教頭先生は、きょうとうじゃないの？かねぎきの？」と言った子がいました。「きょうとう」が名字だと思っていたんでしょうね。今年度に入って、スーパーで会った1年生は私の顔を見て、「あっ、園長先生だ！」と。こちらの子には私が「長」であることは伝わっていたのだとちょっと安心しました。

北陽小では「伝え合う力」を育むことを大切にしています。主に、授業に交流の時間を設定し、それぞれの考えを出し合って友達と学び合う活動を積み重ねています。ですが、合言葉「できない 失敗 当たり前 そこからの一歩前進」にもあるように、間違いや失敗を恐れて、手を上げない、自分の考えを書かない子が多い傾向があります。これは生活面でも同じで、自分の思いを表出しない子がいます。「からかわれるのがすごく嫌。でも、場の雰囲気が悪くなるのが嫌で、言いたくない。」「ずっと嫌だと思っていたけど、言えなかった。」とか。穏やかでもめごとを避けようとする傾向が強く、苦手な友達との関係は、我慢するとか、距離を置くなどしているようです。同じように自分自身のつらい、苦しいなどの気持ちを出さない子もいます。成長するにつれて、自分の中で解決できていけばいいのですが、ずっと溜め込んでしまい、ある時ちょっとしたきっかけで溜まっていたものがあふれてしまうこともあります。周りにいる大人からすると、「溜め込まないで、言ってくれなきゃわからない。」と思うのですが、そう言われてもなかなか言えないんだと思います。子どもが困っていることやつらいことを言える雰囲気、関係をどうやって作っていくかがカギなのではないでしょうか。私たちは、子どもの表情やしぐさなどの変化に気づく目や、子どもの存在そのものを受け止め受容的に話を聞く関わり方を磨かなければなりません。子どもの「伝え合う力」を育むには周りの大人の関わりもとても大事だとあらためて感じているところです。

グラウンドでは、運動会に向けてリレーやリズムの練習をしています。緊急事態宣言の延長により、運動会は延期となりましたが、練習はある程度まで続けます。どのような形で実施できるか、現段階ではまだ見通しをもつことができませんが、子ども達がみんなで力を合わせる楽しさや、最後までがんばった達成感を味わうことができる行事となるよう取り組んでいきます。

緊急事態宣言の延長に伴い、運動会、修学旅行等の行事の変更などがあります。詳しくは別紙にまとめてありますので、ご覧ください。現段階でまだ方向性を示すことができないものもあり、保護者の皆様方にはご迷惑おかけしますが、ご理解いただきたく、お願い申し上げます。

☆できない 失敗 当たり前 そこからの一歩前進！

1年生を迎える会を行いました！

5月7日（金）に「1年生を迎える会」を行いました。密を避けるため、体育館には1年生と発表をする学年だけが入り、その他の学級は自分の教室でリモート配信された映像をテレビで見ました。

みんな1年生のためにゲームやクイズ、寸劇などを考えて発表していました。どの学年の発表も1年生は大喜び！プレゼントもたくさんもらって、いい思い出になりました。これで1年生は、小学校の仲間入りしたことが実感でき、2年生以上は上級生になったことを実感することができたと思います。



農高交流、始まりました！

毎年、4年生が「ジャガイモ」、5年生が「稲」で、俱知安農業高校の高校生との交流を行っています。今年のプレ学習ということで、5月6日（木）、4年生の教室で農業高校の高校生が「ジャガイモ」について丁寧に教えてくれました。小学生にも分かりやすく説明するために、クイズ形式にしたり、図を用いたりするなどの工夫がされていて、とても楽しく学びました。本当であれば、次は種芋の植え付けを農高と一緒にやる予定でしたが、緊急事態宣言期間が終了するまで延期となっています。残念ではありますが、また一緒にできる時を楽しみに待っていたと思います。



みんなの安心・安全のために…

【交通安全教室】5月13日（木）、町の交通安全指導員の方々のご協力を得て、低・中・高学年に分かれて、校区を実際に自転車に乗車もしくは歩行で横断歩道の渡り方など練習をしました。

北陽小周辺は住宅街で道路も狭く、歩道のない場所もありますので、「車があまり通らないから」と油断することのないよう、今回学習したことを活かして、ぜひ安全に自転車に乗ってほしいと思います。

※子どもたちの自転車の中で、自転車にまたがったときに足が届かない自転車の子が数名いました。

自分の体のサイズに合っていないと、突然の対応ができず大変危険ですので、もう一度自分のお子さんの自転車のサイズ、ブレーキが壊れていないかなど、点検をお願いいたします。

【引き渡し訓練】大災害の発生時、子どもたちを安全に家庭へ帰すための手段として、保護者の方に直接学校に来てもらって引き渡し訓練を行いました。お忙しい中、ご協力いただき本当にありがとうございました。スムーズに流れない場面もあり、お時間を取らせるなどご迷惑おかけしてしまったところもあったと思います。今回の反省を活かし、よりスムーズに安全な引き渡しができるよう改善していきます。

【防犯教室】「学校に不審者が来た」と想定しての訓練を行いました。「不審者が来た」ことを知らせる合図の放送で、各学級、教室のドアの鍵をかけて机や椅子などでバリケードをつくる練習をしたのですが、どの学級も素早く、そして教室内で物音一つ立てることなくじっと待つことができました。訓練の様子を見てくれた警察署の方が「とても立派ですね」と褒めてくれました。

訓練の後、警察署の方が作成した「いかのおすし」の紙芝居をリモート配信し、各学級で見学しました。今回学んだことを、実践する機会がないに越したことはないのですが、万が一に備えて日々気をつけていきたいです。

学校だよりを町のホームページに掲載しています。

5月より、俱知安町のホームページで、北陽小学校の学校だよりとカレンダーが閲覧できるようになりました。学校だよりを掲載するにあたり、個人情報保護の観点から児童の顔写真、名前は個人が特定されないように配慮して掲載します。何かお気づきの点がありましたら、学校（22-0498）までお知らせください。

北栄親和会より、花の苗代の寄付がありました。ありがとうございます。大切に使用させていただきます。